

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 11月 20日

事業所名 てらびあほけつと港南桜道教室

保護者等数(児童数) 26 回収数 21 割合 80.8 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21				ゆったりと過ごさせています 整理整頓がきちんとなされ、清潔感があり、子どもも伸び伸びと過ごさせていると思う とても広く、個室のスペースがあるのも良い	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	1			手厚く見て貰えて安心しています ABAについての説明をその都度してくれる	
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19	1		1		子どもの利用する空間は段差がないが、唯一トイレに行く動線が階段がありバリアフリーになっていない
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21				清潔感があつてよい ハンモックがあつたり縄跳びしてくれるのが良い。	教室の開始前の掃除、終了後の掃除機掛け、オモチャを使う度に消毒し衛生面に気をつけている 利用者の年齢や特性に合わせて、オモチャをマットで隠したり、ハンモックの位置を当たらないように移動している
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21				何度も確認してくれたところが良い	アセスメントを丁寧に行い、初めての利用者については3~4か月で途中経過を保護者に確認してもらい、半年ごとの表にアタリを着実に実施している。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19	1		1		発達支援に重点を置き、家族支援を腰部に従って行っている。地域支援および移行支援については、現時点で要望が無い。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21					計画作成・モニタリング時に全職員でカンファレンスを行い、支援計画の共通理解に努めている。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	2			プリプログラムが毎回違う。 お話のスキルもとても良いと思う	職員同士の情報交換により、常によりよいプログラムや教材の開発につとめている。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	1	9	7	幼稚園や保育園との交流は特にな い 活動内容には不要と思います	事業所内相談は寄せられるが、幼稚園や保育園との交流は保護者からの要望が無く実施していない。
保 護 者 へ の 説 明 等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1				契約時にサービス内容説明書に基づき詳しく説明している
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	19	1		1		何か月か利用している保護者様には良く理解して頂いている。ご利用が短い方には2~3か月で再度説明している。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	8	8	2	3	少ない その都度悩みに応じたアドバイスがもらえる。	保護者の皆様から寄せられる悩みについては、事業所内相談の機会を持ち対応している。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21				いつも良くお話を聞いてもらい色々相談できます 連絡ノート、送り迎えの時の口頭による先生方と保護者間のやり取りでしっかり共通理解できていると思う こちらの悩み等を等しく聞いてもらえ、幼稚園では同僚なども知りたいと言って頂けて安心です。 少ない	毎回、当日の様子を保護者と共有している。ノートに寄せられる質問についてもしっかり拾い上げて相談の時間を確保するようにしている。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	1	1		いつも良くお話を聞いてもらい色々相談できます 連絡ノート、送り迎えの時の口頭による先生方と保護者間のやり取りでしっかり共通理解できていると思う 少ない	セラピストとの毎回の情報共有に加え、児発管とはモニタリングに加え、2~3か月程度の間隔で面談している。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	4		2	少ない	保護者の要望により本年7月に保護者懇談会を実施し、参加者からは有意義な会合だったと評価して頂いた。次回は明年1月に開催する予定。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21					いつでも相談に応じる旨を玄関のスペースに掲示し、相談しやすい環境を用意している。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21				子どもが言いにくい事も察知して言いやすく引き出して くれる。	連絡ノートの記録と共に、子どもの詳しい状況を口頭で伝えている。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	17	3		1		昨年度のガイドラインのアンケートに要望が寄せられた為、"さくらみちだより"という開放を毎月配布し、教室の状況を伝えている。
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	18			3		相談室の予定表の利用者のボードを見えぬ様に裏返したり、会報には利用者の顔を載せないなど個人情報には最新の注意を払っている。掲載に当たっては、保護者の了解を得た子どもに限定している	
非 常 時 等 の 対 応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11		1	9		緊急事態宣言下にあつたため計画のみでこれから実施する
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	1	1	15	避難訓練は不明	緊急事態宣言下にあつたため計画のみでこれから実施する
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20	1			楽しく色々な事にチャレンジできています。	教室に通っている子どもの9割以上が、喜んで通っている。
	23	事業所の支援に満足しているか	20	1			毎回、子ども・親共に、丁寧新設に対応して頂いてとても感謝しています。 しっかり見て頂けてとても安心しますし、助けて頂いています。	面電の度に子どもの成長を喜ぶ報告を頂いている

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 11月 20日

事業所名 てらびあぼけっと港南桜道教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5件	0件		
	2 職員の配置数は適切であるか	4件	1件	適切に配置している	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5件	0件		はじめの会等、視覚優位の利用者の為に、スケジュールをイラストにして掲示するなど工夫している
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5件	件	コロナの状況のため衛生面の配慮	開始前と終了後の徹底した清掃、および使用したオモチャや机を毎回消毒している。週に1回すべての備品を出して漏らす大人九隅々まで清掃している。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5件	件		毎月1回のミーティングで1か月の目標を皆で設定し達成に努めている。さらに、毎日終了時に職員全員で今日の気づきを報告し合い、改善点を確認し、次回のセラピーに生かしている
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5件	件		保護者の腰部に並び、保護者婚hん回を実施すると共に、保護者同士の情報交換の場として、年2回の保護者懇談会を持つようにした
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5件	件	実施している	昨年度より実施。改善に努めている。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3件	件	非該当	第3社による外部評価は受けていない
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5件	件		月1回のスーパーバイザーによる研修(利用者に実際に行っているセラピーへの指導、具体的な質問等)を持っている。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5件	件		時間をしっかりとって、保護者から現況調査をしている。その上で、課題を領域別に整理し、なおかつ保護者の要望を踏まえて支援計画を作成している
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4件	件		家族構成や、78項目にわたる質問で、各領域の課題を把握している。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5件	件		現況調査に基づき、課題を達成するために、どのような段階を踏めば良いかを全職員で検討し、具体的なプログラムの検討をし、取り組みやすいプログラムに組み込んでいる。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5件	件		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	5件	件		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5件	件		職員同士の悩みや、成功例を交換し合い、さらに、児童書を学等、新しいプログラムを導入するようにしている。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	5件	件		1日の定数に限りがある為、集団と個別の割合は3:1くらいである。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5件	件		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5件	件	実施時間	毎日20分前後の振り返りを行っている。
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5件	件		行動記録と共に、プログラムの導入、進行の様子、次回取り組むテーマについて申し送りしている。	
関係機関や保護者との連携	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5件	件	記録の整理と振り返り	半年ごとに、支援計画の見直し、作成をしている。その為に保護者との面談、職員のカンファレンスを着実に実行している。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件	件		
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4件	件		療育センターとの連携により、必要な助言を頂いている。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	2件	件	該当者なし	該当者なし
24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	2件	件	該当者なし	該当者なし	

関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3件	2件		直接幼稚園や保育園との交流は無いが、保護者に対し、問題解決のための助言をしている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1件	4件		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4件	1件		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2件	3件		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2件	3件		児童発言として、自立支援協議会に参加し、地域のサービスの状況を把握している
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5件	件		ご利用の度に、その日の活動の様子、ご家庭の様子を聞き、共通理解している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3件	2件		事業所内相談で、保護者の相談に応じている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5件	件		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5件	件		ガイドラインに沿った計画を立て、保護者に支援内容を説明し、原案をもとに保護者面談を行い、本案を立案、同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5件	件		何時でも相談に応じることを教室の入り口に掲示し呼びかけ欄を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4件	件		これまでに開催したのは1回で、これからは年2回の開催を計画している。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5件	件		
非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5件	件		月に1回会報を発行している。保護者懇談会等の予定を紙面に掲載している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5件	件		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5件	件	コミュニケーション、関わり	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	件		
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3件	2件		消防署との相談している。緊急事態宣言が解除された時点で実施の予定。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	1件	3件		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	5件	0件		
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3件	件	該当者なし	該当者なし	
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5件	件		小さな危険をしっかり記録し、一日の振り返りの時に報告している。	
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3件	件	事前に危険認識を共有している	身体拘束等の必要な利用者はいないが、研修を予定している。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件	件			